

一般財団法人吉村財団

2015年度 奨学生募集要項



山口 華楊 『虎児』 (丸一鋼管株式会社 所蔵)

〒547-0002

大阪市平野区加美東七丁目2番15号

丸一鋼管株式会社 研修センター内

TEL: 06-6791-4653 FAX: 06-6791-4654

一般財団法人吉村財団

<法人の概要>

設立年月日 : 2012年11月27日

目 的 : 奨学育英及び研究助成に関する事業を通じて、社会に有用な人材の育成及び学術の振興に貢献することを目的とする。

所 在 地 : 〒547-0002

大阪市平野区加美東七丁目2番15号

丸一鋼管株式会社 研修センター内

TEL: 06-6791-4653 FAX: 06-6791-4654

代 表 理 事 : 吉村 精仁 (丸一鋼管株式会社 相談役)

<代表理事よりご挨拶>

情報技術の高度化によりグローバル競争が激化していく中、日本は少子高齢化社会を本格的に迎えることとなります。

今後の日本社会においては、これまで以上に多くの有能な人材や様々な学問分野における研究成果による貢献が必要となるものと考え、2013年度より奨学金の給付事業を開始しております。

当財団の奨学金制度が、高い志を持つ有能な大学院生の経済的な負担を少しでも和らげ、研究に専念しやすくすることで、社会に有用な人材がより多く輩出されることを願っております。

1. 奨学生制度の概要

- 募集対象 将来国や社会の発展に多方面において貢献できる人材の育成を目指し、大学院博士前期課程（修士課程）への進学予定者の中で、優秀な資質と堅固な向上心を持ち、かつ経済的な支援を必要とする者
- 奨学金 (1) 給付額 月額 40,000 円 (返還義務なし)
(2) 給付期間 原則として決定年度の4月より2年間
(3) 給付方法
原則として給付月の月末までに本人銀行指定口座へ振込みをします。
・ 給付月
7月 (4～6月分) 12月 (10～12月分)
9月 (7～9月分) 3月 (1～3月分)
- 募集方法 各大学院の奨学金取り扱い窓口を通じて募集いたします。
※ 各大学院の窓口名が異なるためご不明な場合は当財団の事務局、坂までお問い合わせください。
- 募集人数 2015年度は15名程度を予定しています。

2. 応募資格

- (1) 下記の推薦依頼校に進学予定の日本国籍を有する学生であり、当該大学院からの推薦を受けた者（日本学生支援機構等、他の団体より奨学金を受けている者も可）
[推薦依頼校]
・ 京都大学大学院 ・ 大阪大学大学院 ・ 神戸大学大学院
・ 関西学院大学大学院 ・ 関西大学大学院 ・ 同志社大学大学院 ・ 立命館大学大学院
- (2) 当財団が要請するレポートや給付期間中の成績証明書等の提出ができる者
- (3) 年2回程度、社会で活躍する諸先輩方との交流や、奨学生同士の親睦を深めることを目的とした会に出席できる者
- (4) 当法人会報誌へ寄稿できる者

3. 応募の手続き

- (1) 応募方法
- ① 応募者は、所属研究科長へ申し出てください。
- ② 各研究科長は、推薦者1名を選定し、必要書類を大学院事務局へ提出してください。
- ③ 大学院事務局より、当財団へ郵送にてご提出ください。
- ※ 学生から当財団への直接の応募は受けません。
- ※ その他、不明な点については当財団へ直接お問い合わせください。

(2) 必要書類

- ① 奨学生願書（手書きのみ、写真は書類の提出3ヵ月以内に撮影されたもの）
- ② 学部での成績証明書
- ③ 本人の人物に関する問い合わせが可能な指導教員による推薦書
- ④ 小論文

テーマ：「大学院進学のための目的、研究分野の内容及びその将来像について」

800字（400字詰め原稿用紙2枚：A4縦：横書き）程度

※ 手書きされる際は、コピーしても読めるよう、黒ボールペン（消えるボールペンは使用不可）で明瞭に記入してください。

※ 各大学院事務局において、推薦することを決定した奨学生候補者全員の提出書類

①～④（原本）を、下記の受付期間中に当財団へお送りください。

(3) 受付期間

2015年5月1日（金）～5月15日（金）必着

(4) 応募書類送付先

〒547-0002

大阪市平野区加美東七丁目2番15号

丸一鋼管株式会社 研修センター内

一般財団法人吉村財団 受付担当：坂 清

※ お問い合わせは下記へお願い致します。

TEL：06-6791-4653 FAX：06-6791-4654

Mail: k.ban@yoshimurafoundation.org

4. 選考・採用内定

推薦依頼校からの推薦を受けた応募学生について、当財団の奨学生選考委員会により、書類審査による第一次選考及び面接審査による第二次選考（予定：2015年6月6日（土））を行います。選考結果は、推薦依頼校を通して本人に通知します。

なお、採用内定は6月下旬に通知予定となります。

5. 奨学金の休止、停止について

奨学生が休学し、又は長期にわたって欠席したときは、奨学金の給付を休止することとなります。また、奨学生の学業又は性行などの状況により指導上必要があると認められたとき、及び反社会的勢力又は反社会的勢力と何らかの関わりを有することが判明したときは、奨学金の給付を停止いたします。

一般財団法人吉村財団 奨学生願書

2015年 月 日記入

フリガナ				写真貼付 (4 × 3 cm) 過去3ヵ月以内に 撮影のもの 写真裏面に 氏名を記入すること	
氏名	Ⓜ 男 女				
フリガナ					
現住所	〒				
連絡先	TEL		自 宅 下 宿 アパート 寄 宿 その他 ()	生年月日	
	携帯			西暦	年
	E-mail			月	日生
フリガナ				連絡先 (TEL)	
家族の 現住所	〒				
大学院	学校名		研究科	専攻	
学歴・ 職歴	年	月	学校名・職歴(勤務先名・職務内容)		
課外活動	高校				
	大学				
家 族	続柄	氏名	年齢(満)	備考	

当財団以外 の奨学金受給状況 (申請中のものも記入)	貸与・給与・申請先	貸与・給与の別、その他条件	月 額	貸与又は給与の期間
				年 月 ～ 年 月
				年 月 ～ 年 月
				年 月 ～ 年 月
				年 月 ～ 年 月
自己の性質 (長所と短所を記入)				
健康 (既往症があればその病名、時期、療養期間、休学期間等を記入)				
趣味、特技等				
奨学金志望の理由				
将来の抱負				
<p>以上のおおりに記載事項に相違ありません。</p> <p>貴法人の募集要項記載事項に同意して申請いたしますので、貴法人の奨学生として採用していただきたくお願い致します。奨学生として採用していただいたときは、貴法人の奨学金規程に従うことを誓約します。</p> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p>一般財団法人吉村財団 代表理事 吉村 精仁 殿</p> <p style="text-align: right;">署 名 _____ (印)</p>				

【個人情報の取扱いについて】

願書記載事項をはじめ奨学生に応募していただいた方に関わる個人情報については厳正に管理し、奨学生の選考、選考通知における連絡以外には使用しません。また、個人の同意なしに目的外利用や第三者への情報提供は致しません。

採用選考に漏れた方の応募書類については、3ヵ月以内に責任をもって処分致します。

氏 名		所 属 名	
-----	--	-------	--

一般財団法人吉村財団
代表理事 吉村 精仁 殿

奨学生推薦書

2015年 月 日記入

応募者氏名 <small>よりがな</small>		
大学院名	大学大学院	研究科
		専攻
大学名	大学	学部
		学科
現在研究している テーマ		
推薦する理由：		
<p>以上のとおり貴法人奨学生として相応しい人物と認め、推薦いたします。</p> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p style="text-align: center;">大学</p> <p style="text-align: center;">(指導教員氏名) ㊟</p>		